とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0280
施設名	打越保育園
施設所在地	東京都八王子市長沼町793
法人名	社会福祉法人　打越保育園

１．活動のテーマ

＜テーマ＞

食育

＜テーマの設定理由＞

（テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など）

食を営む力の育成のための基礎を培い、豊かな食生活ができるようにする為。

２．活動スケジュール

12月24日（火）打ち合わせ

1月7日（火）　パン生地納品・冷蔵解凍

1月8日（水）　やさいぱんづくり　対象：５歳児クラス

３．活動のために準備した素材や道具、環境の設定

（活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具）

・司会、写真、動画担当：つばめ組職員

・5歳児クラスの保育室にて、薄鉄板・食器・スプーン・バット・クッキングシート・手袋・ラップ・ごみ袋・やさいぱん生地・紙コップ・アルミホイル・エプロン・三角巾等を準備して行った。活動中は、子ども達を５つのグループに分けた。

４．探究活動の実践

＜活動の内容＞

・パンの材料、色の付け方について考える
・パン生地に触れる
・パンを成形する

＜活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり＞

（活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等）

①色の付け方について考える

「スライスした物を混ぜる」「着色料を使う」「りんごの汁を混ぜる」

②パン生地に触れる

「やわらかい」「もちもち」「ずっと触っていたい」

③パンを成形する

「きもちいい」「りんごを混ぜるとぐちゃぐちゃしてきた」「たのしい」

①

②

③

５．振り返り

＜振り返りによって得た先生の気づき＞

グループごとにパンの材料、色の付け方について考え、積極的に手を挙げて発表していた。パンをふわふわにする材料（ドライイースト）の観察では、「くさい」「魚のえさの匂い」「嗅いだことのない匂い」との声があったが、パン生地に混ぜると「パンの匂いがする」という声があがった。パンを成形する際には、２種類のパン生地（かぼちゃとむらさき芋）とトッピング（さつま芋と甘く煮たりんご）を用意した。パン生地に触れる事がはじめてな子が多く、五感を使って感じながら、どんな形にするのか想像力を働かせていた。自分たちで成形した焼きたてのパンを給食で食べた際には「美味しい！」「また作りたい」「楽しかったね」という声もあがった。